

今年度の小型稲W C S 給餌試験の実施報告

資料5

9月15日 五條市 A 水田での収穫作業完了

引取作業 (A牧場)

9月16日 五條市 B 水田での収穫作業完了

引取作業 (B牧場)

9月19日 引取作業 (C、D牧場)



【2ヶ月間、4戸の各農場で保管し発酵】



11月中下旬～ 給餌試験を実施

給餌は各農場の慣行か、小型に適した方法による

12月下旬 給餌結果をききとり調査

五條市 A 70口ロール/17a



46kg/本 × 52本 (黄色)
30kg/本 × 18本 (黒色)

五條市 B 135口ロール/41a



26kg /本

品質の比較

小型稲WCS（五條市A）

長さは30cm程度（ばらつきあり）。
一部でカビが発生。



大型稲WCS（JAサービス）

細断されている。発酵臭強い。



給餌試験の様子



嗜好性は普通。食べ慣れている乾牧草よりはやや劣る。 4

給餌試験の結果

		A	B	C	D	
給餌した 小型稲WCS	産地	五條市A	五條市B			
	水分	高水分	低水分			
	発酵臭	強い	弱い			
	腐敗（カビ）	ロール内側にもカビあり。	一部、表層の1～2層に白カビあり。			
給餌方法	畜種	搾乳牛	搾乳牛	搾乳牛	和牛子牛	乳牛育成牛
	1頭・1日 あたり給与量	1.5 kg (加えて大型WCSを3.1kg)	2.4kg	2.0kg	—	2.6kg
給餌結果	品質	高水分でカビが多発。腐敗臭あり。一部泥の混入あり。長いためカッターで短くカットし、カビ部分を取り除いてから給与。大型WCSよりわらがしなっとしており力が無い。	カビが発生している。長いためカビ部分を除く際に絡まりやすく、廃棄が増える。バークリーナーに絡まりやすい。	カビが発生している。乾燥していて発酵が弱い。長いためほぐれにくい。全くカットされていないような長さもあった。	カビが発生している。色、匂いともに良いが発酵は少し足りない。長いため子牛に与えられないが、乳牛育成牛では問題無い。	
	牛の嗜好性	普通（一部吐き戻し有り）	悪い	普通	普通	良い
	今後の導入希望	大型WCSの品質が優れており作業機械があるため大型で間に合っている。小型も今後の品質向上を期待する。もみは少ない方が良い。	大型WCS用のバケットとリフトがあるため、今のところ小型のメリットは感じない。ネット、ひもを食べられる素材にしたら、給与しやすい。	小型の場合、何本も必要のため、逆に手間がかかった。小型は細断されていないが、逆に草架に入れて繁殖和牛が自らつつきながら自由に食べさせる形式にすれば省力的で良いと思う。穂の少ないタイプの専用品種を作付けしてもらえると良い。	匂いも良く喜んで食べており吐き戻しは無かった。小型は取扱が楽なので値段があえば導入したい。色つきの見えやすいひもにしてほしい。大型WCSは今年度産から購入し、自家製TMRに混合して給餌する計画。	